

今年こそベスト4に入りたい環太平洋大学と、接戦の末シード校を倒して勝ち上がってきた武庫川女子大学の一戦。前半、両者一步も引かない均衡状態が続く。第2ピリオド早々武庫川が流れを掴んだと思われたが、IPUはブレイクシュートで確実に得点を重ね33-31、IPUが2点リードで後半へ。第3ピリオド序盤IPUは得意のブレイクを連続で決め一気に点差を広げる。そのままIPUが主導権を握り時間が経過する。そのまま試合終了かと思われたが、武庫川はインサイドで得点を重ね徐々にIPUに詰めよる。武庫川#6糸魚川がドライブシュートねじ込み同点に追いつき延長戦へ持ち越す。延長戦は両者一步も引かない緊張したシーソーゲームが続く。残り8秒、武庫川#4瀬上が3Pを沈め試合終了。73-68で武庫川に勝利の女神がほほ笑んだ。

第1ピリオド、先制点を獲得したのはIPU#9二宮。その後一進一退の攻防が続く。IPUはディフェンスで武庫川を苦しめブレイクシュートを連発、主導権を握ろうとする。一方、武庫川は勢いに任せまいとリバウンドを死守し、セカンドシュートを打たせない。互いに勢いに乗れないまま16-13IPUリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、開始早々武庫川#7高山の3Pシュートを決め、調子を掴んだ武庫川は連続8得点し、IPUを一気に追い越す。このまま武庫川が主導権を握るとみられたが、IPUはディフェンスの圧力を強め武庫川のミスを誘い食らいつく。終盤、IPUは得意のブレイクシュートで着々と得点を重ね、33-31、IPUが2点リードで前半を折り返す。

第3ピリオド、IPU#9二宮のシュートでゲームを再開する。続けてIPU#10勝山が得点し、IPUは勢いに乗り11点差を広げる。このまま離されるわけにはいかない武庫川はタイムアウトを要求し、立て直しを図る。武庫川#14桑澤、#16新の連続得点により2点差に詰め寄せられたIPUはすかさずタイムアウトを要求。タイムアウト終了後さらに激しい攻防が繰り広げられ、50-45IPUリードで最終ピリオドへ。

第4ピリオド、両チーム果敢に攻めるものの激しいディフェンスに苦しいシュートを強いられ、なかなか得点に繋がらない。何としてでも追いつきたい武庫川は5木下が3Pを沈め勢いに乗ろうとするが、IPU#11前田が3P決め返し簡単には流れに乗させない。残り41秒武庫川#6糸魚川が同点ゴールを決め、すかさずIPUはタイムアウト。タイムアウト終了後、IPU#11前田がドライブにいきシュートをねじ込む。武庫川#6糸魚川がまたしても同点シュートをねじ込み63-63で延長戦へ。

延長、激しい攻防が続く中、先にネットを揺らしたのは武庫川#6糸魚川。両チーム決められては決め返すのシーソーゲームが続く。ミスが許されない緊張した状態が続く中、残り8秒武庫川#4湧上が3Pを沈め試合終了。73-68で武庫川が勝利を掴んだ。

記入者：竹多 希美